



## 令和 5 年度中越支部講演会・通常総会

令和 6 年 3 月 16 日(土)、ハイブ長岡にて令和 5 年度中越支部講演会・通常総会が開催されましたのでご報告致します。

当日の来場者は、講演会39名、通常総会26名でした。

### ○講演会

「アイデアを共有しよう～臨床検査技師の専門性とマルチスキルのバランスを共に考える～」

講師: ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 コンサルティンググループ 石原 典明 先生

この先、臨床検査技師が生き残っていくためには、専門性の高いプロフェッショナルではなく多岐にわたる知識や技術をもつジェネラリストになっていかななくてはならないことについて、具体例や現場の声、今昔での仕事に対する考え方の違いなど交えてご講演頂きました。

検査室の標準化についてのご説明では、お題“おいしいカレーの作り方”でグループディスカッションをしました。グループは年代別に A～D グループに分けられ、①作り方⇒②だれが作っても同じ味にするにはどうする？それぞれ数分で意見をまとめて発表しました。グループごとにいろんな考え方があり、とてもおもしろかったです。

これは標準作業書をつくる時と同じ考え方ということで、標準化できれば新人をトレーニングする時間が減ることにつながり、標準化の重要性を改めて認識できました。

今後の検査技師の在り方について、分かりやすく、すべての年代が共感できるご講演をして頂きました。

この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。



みんなで話し合い



## ～グループディスカッションの風景～



グループごとに  
発表しました！



## ○令和5年度 中越支部 通常総会

通常総会では第1号議案～第5号議案まで承認されました。

今年度は学術の活動として、令和4年度中越支部講演会(3月)に始まり、令和5年度中越支部フォーラム(7月)、中越支部ふれあい研修会(12月)が開催されました。

組織の活動として、令和4年度中越支部通常総会(3月)、公益事業「家族で守ろうパパの健康」(7月)、公益事業「第35回糖尿病を知るつどい～アオーレで知ろーれ糖尿病2023～」(11月)に参加しました。

今年度に引き続き、来年度も中越支部活動を通じて会員同士や地域の方々との繋がりであったり、知識・技術の向上に有用な情報を発信出来るように努めていきたいと思えます。

今後ともよろしく願いいたします。

